

「広報」



あに

1990

8月

編集・発行 秋田県阿仁町役場総務課

No.337



バイパス取付工事 “急ピッチ”

昭和57年に事業着手した阿仁合バイパスは本線工事が8割方終了し、現道との取り付工事が現在行なわれています。工事が順調に進むと平成四年度供用開始となります。

涼味満点

—川下りゴムボート大会—

までの一番良いタイムとなりました。

成績は以下のとおりです。

◎一般の部

(59チーム参加)

- 一位 松田 正博 (大館市)
- 二位 安達 英樹 (大館市)
- 三位 三浦孝治郎 (大曲市)
- 四位 仲澤 利幸 (大館市)
- 五位 伊藤 貞一 (大館市)
- 六位 細谷 繁 (西木村)
- 七位 高橋 肇 (西木村)
- 八位 米倉 雄治 (合川町)
- 九位 吉田 儀弘 (田代町)
- 十位 浅利喜代富 (田代町)
- 一位 菊地 光男 (阿仁町)
- 二位 菊地 歳美 (阿仁町)
- 三位 泉 健太郎 (阿仁町)
- 四位 仙北谷 進 (阿仁町)
- 五位 亀山 義信 (鷹巣町)
- 六位 亀山 寿 (鷹巣町)
- 七位 松橋 満男 (阿仁町)
- 八位 松橋 満男 (阿仁町)
- ◎レディースカップの部 (6チーム参加)
- 一位 今野 光子 (盛岡市)
- 二位 今野 純子 (盛岡市)
- 三位 安達まき子 (大館市)
- 四位 松田 幸子 (大館市)
- 五位 亀山美紀子 (田代町)
- 六位 亀山 静 (田代町)
- 七位 松橋百合子 (阿仁町)
- 八位 山田ケイ子 (阿仁町)
- 九位 桜庭 礼子 (大館市)
- 十位 山田 順子 (大館市)

今年例年になく水量の為、優勝者の所用時間は今

休山以来 二十年ぶり 選鉱場跡に感無量

「阿仁鉱山を偲ぶ会」

昭和四十五年に休山し、以来二十周年を迎えたことから地元に残った鉱山仲間が企画し全国に散らばっているかつての鉱山仲間へ呼び掛け「阿仁鉱山を偲ぶ会」が八月十四日開催されました。

た。

当日は午前九時に山村開発センター前に集合。県外からは六十九名、県内九十名のあわせて百五十九名が三台のバスに乗り、郷土文化保存伝承館、異人館、小沢選鉱場跡、森吉山阿仁スキー場、熊牧場、打当温泉などを見学しました。異人館ではかつての乙女たちが「よく着物をきては、宴会に出てお酌をしたもの

だった」との声も。また小沢の選鉱場跡の荒れ方を見て、かつての繁栄を思っただけか、感無量といったおもむきでした。

午後からは山村開発センターで式典が行なわれ、加賀谷廣実行委員長のあいさつ、今井乙磨阿仁町長の歓迎のあいさつ等がありそのあと、「わたしたちの働いた記念に鉱山の記念碑を建立したい」と事務局から提案があり満場一致で決定しました。

つづいて懇親会に入り、久しぶりに見る顔に時間を忘れ旧交を温めていました。

盆を満喫して



第2回

親睦ゴルフ大会



故郷のお

故郷でお盆をすごそうと
 帰省中の、東京圏阿仁会会
 員と町民有志による第二回
 親睦ゴルフ大会が八月十四
 日大野台カントリークラブ
 で開催されました。
 当日の参加者は阿仁会か
 ら親睦副委員長の白川好光
 さん（荒瀬出身）はじめ十
 四名、町内からは商工会副
 会長の北林昭男さんから十三
 名のあわせて二十七名でお
 盆の一日、ゴルフに汗を流

していました。成績は以下
 のとおりです。
 優勝 安東 純（荒瀬）
 準優勝 佐藤 竹美（上新町）
 三位 清水 照夫（畑町東裏）
 四位 本田 義弘（畑町）
 五位 小林 昭一（上新町）
 六位 清水 衛（幸屋渡）
 七位 山本 正明（新町）
 八位 横山 孝志（大町）
 九位 佐々木孝蔵（下新町）
 十位 北林 昭男（下新町）
 ※（ ）内は出身地

テニスでいい汗

帰省者・在住者交流テニス大会

教育委員会主催で第四回
 日となった帰省者・在住者
 交流テニス大会が八月十四
 日、畑町の町民テニス場で
 行なわれました。

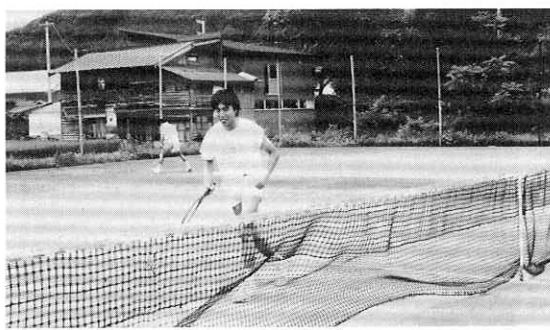
試合は午前九時から始ま
 り、軟式の部、硬式の部に
 わかれ、珍プレーあり、好
 プレーありの熱戦を展開し
 ました。

成績は以下のとおりです。

軟式の部
 一位 鎌田 從夫
 鎌田 伸博

二位 辻川 将
 三位 吉田 一
 仙北谷 進

硬式の部
 一位 小田切 雅一
 二位 千葉 雅一
 三位 西岡 征四
 西根 喜博
 齊藤 拓洋
 ※ 成績は三位迄記載



死亡事故ゼロ、五〇〇日達成

県知事表彰 県警本部長賛辞 受賞

阿仁町では昭和六十一年六月二十一日に幼児が自宅前の道路に飛び出し、普通乗用車にはねられ死亡して以来交通事故による死者がなく七月二十日をもって「交通死亡事故ゼロ千五百日」を達成しました。

これを記念して、七月三十日に参加者百名、参加車両四十台によるパレードが行なわれました。



当日は午前九時三十分、阿仁合小学校前を出発式が行なわれそのあと参加者はバスや乗用車に分乗して、吉田から打当まで約三十キロをパレードし交通事故防止について訴えました。

また八月二日には「交通死亡事故ゼロ千五百日」達成で県知事表彰及び県警本部長賛辞を受けました。

吉田で死亡事故発生

死亡事故ゼロ一、五〇〇日達成し新たに、二、〇〇〇日、三、〇〇〇日を目指していた八月二十二日午後四時頃吉田で八十七歳の老女が車にひかれ亡くなりました。

これでまた一からの出発となりました。事故にあわれ不慮の死を遂げられた嘉成さんと御遺族に心から哀悼の意を表します。町民の皆さん、再びこのような事故をおこさぬよう、心を新たに交通安全運動に取り組みましょう。

いま一歩およばず —支部消防訓練大会—

真夏の日差しが照りつける七月二十九日、阿仁合小学校グラウンドにおいて大館市・北秋田支部消防訓練大会が開催されました。



ポンプ車操法



小型動力ポンプ操法

大会は毎年各市町村持ち回りで開催されており今年も阿仁町が当番町となりました。

一市七町村から六百五十名が参加し、八時二十分の開会式をかわきりに(1)通常訓練及び小隊

訓練(規律訓練)(2)ポンプ車操法(3)小型動力ポンプ操法の順で競技が行なわれ各分団とも日頃の訓練の成果を出そうと一生懸命頑張っていました。

阿仁町消防団の成績は次のとおりです。

- 通常訓練及び小隊訓練 第六位(第六分団、第十分団選抜、伏影、中村)
- ポンプ車操法 第六位(第一機動分団)
- 小型動力ポンプ操法 第六位(第十一分団、小)

○総合 第五位

様

十月一日は
国勢調査

十月一日、全国一斉に国勢調査が行なわれます。

国勢調査は大正九年から五年ごとに行なわれており調査の結果は、国や地方公共団体のほか、学術研究機関や一般の会社などにおいても広く利用されておりま

す。調査の対象は、赤ちゃんからお年寄りまで日本に住んでいるすべての方です。九月二十三日から三十日まで間に、調査員が皆様のお宅に伺います。

調査事項は二十二項目。お答えいただいた内容は統計以外の目的に使用することには法律で固く禁じられています。ご安心の上、ありのままご記入下さい。調査票は十月一日から七日までの間に、調査員が集めに伺います。皆様の協力をお願いいたします。

今誓いも新たに

阿仁町成人式

昭和二十四年以来今回で四十二回を数えた阿仁町成人式が八月十五日阿仁町山村開発センターで開催されました。

当日は対象者七十九名中六十三名の出席者があり、久しぶりに見る顔に歓声があがっていました。

式典では今井乙鷹阿仁町長が「今、皆様は法律的にも国家の一員として貴重な権利と義務が与えられました。それと同時に独立した個人として国家社会に対して責任ある行動が求められます。考えの異なる方々がこれからはお互いに理解し協力しあうことが世界の平和と進歩を維持していく道です。特に皆様には相互理解を深める努力をお願いします。またこれまでの経験を土台にさらに研鑽を積み豊かな教養と自主性のある人間として成長することを願っています。激動する時代に将来の日本と郷土発展

の担い手として一歩を踏みだしました。本日を契機としてこれからの人生に誇りと責任をもって、いざれ来る、皆様の時代にそれぞれの役割を情熱込めてたくましくはたしていくことを期待します」とあいさつ。



つづいて吉田英一教育委員長の告示がありその後成人者一人一人の名前が読み上げられ、明石久伸さんが代表して成人証書を授与。来賓、恩師祝辞のあと佐藤留美子さんが宣誓をして式典を終りました。



今春、四月二十九日オープンした打当の「熊牧場」の入場者が八月十日、午前十時三十分をもって、五万

うれしいひめい! 熊牧場



人を超えました。五万人目の入場者となったのは能代市の大山敏美さん(三十四歳) 能代消防署勤務の長女一美さん(七歳) 能代市東淳城第三小学校で宮越貞範商工観光課長から「おめでとうございませう。一美ちゃんが五万人目の入園者となりました」と言われ最初は何のことかわからないようでしたが、記念の商品をもらって大喜びでした。開園当初は年間三万人の入場者を見込んでいましたが、このままのペースでいくと年内に六万人を突破する勢いで関係者一同とても喜んでいました。

農業委員会

初委員会

会長・職務代理者決定



会長 伊東豊氏



職務代理者 梅井繁雄氏

平成二年七月二十五日初
委員会が開催され
会長 伊東 豊

学識経験者(新人)六十三歳
職務代理者 梅井 繁雄

選挙委員(新人)六十二歳
が決定されました。

農業農村を守り農家の利益代表機関として農地行政の適切な執行、各種農業振興施策の推進に努め、農家

国民年金は20歳から

成人を迎えられた皆さん、おめでとうございます。

二十歳になると、成人として多くの権利が認められますが、それと同時に義務も課せられます。国民年金に加入することもその一つです。

農業委員会からのご連絡

最近農用地の無断転用が新聞テレビ等で報道されています。農地の転用又は農業委員会でご相談に応じますので気軽においで下さい。又農地の転用申請はその月の月末までをお願いします。

9月1日～9月30日

障害者雇用促進月間

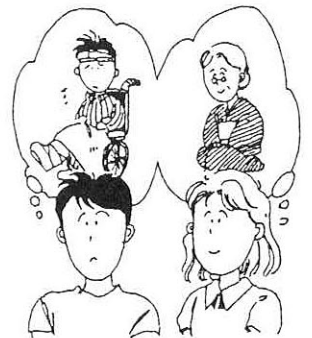
学生の適用に思う

昨年の国民年金法の改正に学生の適用がある。

おしゃべりトーク

申すまでもなく、現在学生は任意加入となつてはいるが、このままでは、四十年間の被保険者期間を満たすことができない者が出てくることや、加入していない学生については、その間の障害事故に対して保障がないことなどにより、平成三年四月一日から義務加入となつたものである。

そこで、問題となるのは、具体的に対象者の把握をどのように行い、適用していくか。保険料の収納、免除の取り扱いはどうなるのか。現代の学生生活の実態を知る必要があるが、国民年金業務に携わる者の一人として、本年度に課せられた大きな命題である。



さて、対象者の把握であるが、学生の適用は単年度に限った仕事でなく、二十歳時点で恒常的に発生してくることから、関係機関の継続的な協力関係が不可欠となる。親元から通っている者、アパート暮らしや下宿生活をしている者、住所等の問題があるが、いずれその取り扱いが示されることになつてはいる。

ただ、学生の義務加入については、世界に例を見ない速さで高齢化社会が進行しているわが国において、次の世代を担う彼等にも、高齢化社会に対する理解と協力を求めていく一方で、いざれ迎えるであろう自らの老後に備えるためにも是非自覚して欲しい点でもある。

(※年金秋田七月号より抜粋)

阿仁の牛ツロまつり

タイムスケジュール

- 11:00 開会宣言
実行委員長挨拶
阿仁の褐毛牛の体重当てクイズ受付開始
牛3頭の体重の合計 (オーバー失格)
- 11:20 ラムネ早飲み大会 (小・中学生対象)
優勝 牛肉1kg 準優勝 牛肉500g
ビール早飲み大会 (一般女性対象)
優勝 牛肉1kg 準優勝 牛肉500g
ビール早飲み大会 (一般男性対象)
優勝 牛肉1kg 準優勝 牛肉500g
- 12:00 運営委員長挨拶
- 12:05 絶叫大会 優勝 牛肉5kg他 賞品たくさんあり
- 13:05 石投的当て大会
優勝 牛肉1kg 準優勝 牛肉500g
- 13:20 褐毛牛の体重当てクイズ計量
賞品 牛肉 5kg・3kg・2kg・1kg・500g
- 13:30 ラッキー抽選
一等1本 牛肉5kg
二等2本 牛肉2kg
三等4本 牛肉1kg
ジャンケン大会
賞品 牛肉たくさん有り
- 14:00 閉会宣言
※体重当て、ラッキー抽選は、会場にいないと無効とします。

「フワフワダンボ」
「バッテリーカー」があるぞ
親子そろって
焼肉パーティーへ
どうぞ!

焼肉パーティー
1セット(2人分に相当)
(牛肉, 野菜, 焼ソバ)
調味料一式付

前売券 2,500円
当日券 2,800円

◎お問い合わせ先
阿仁町商工会 ☎82-2206
阿仁町役場(産業振興課)
☎82-2114

とき 平成二年九月九日(日) 午前11時～午後2時
ところ 北緯40度カントリーパーク(役場裏)
雨天決行

平成2年度

阿仁町産業文化祭のご案内

期日：11月3日(文化の日)
4日(日曜日)

会場：町民体育館

- 各分野の相互理解と、技術向上を図るため、住民による手づくりの産業文化祭を開催します。
- 今年は、公民館主催の各種文化講座発表会も合同開催となります。
- 町民の皆様から、数多くの出品展示物をお寄せ下さるようお願いいたします。

※詳細については、
役場産業振興課(82-2114)まで連絡下さい。

秋田県特産開発コンクール 特産品募集

秋田県では、新しい特産品開発とその拡大を図るため、特産品開発コンクールを次のとおり募集します。

◎募集部門

1. 観光土産品(人形・玩具・装飾品)
2. 工芸品(家具を除く木竹工芸品・織物)
3. 菓子・食料品(酒類を含む)
4. 金属工芸品
5. 陶芸
6. ギフトセット
7. 前記各部門のパッケージ・デザイン

◎募集期限

平成2年9月29日(土)まで

※コンクール参加希望者は、上記期限内に
役場産業振興課(☎82-2114)まで
お申込み下さい。

老人性痴呆相談 のご案内

ボケ症状も軽いものから、重症のものまで様々みられます。症状も軽いものから「おや、おかしい」「性格が変わったようだ」と思うことがあっても、ほとんどの方は、家族がなんとかできるうちは病院への受診もせず、誰にも相談せず頑張っている家族がほとんど

です。しかし、重症になり、手におえなくなってしまうのは回復はともむずかしいのです。初期のうちでしたら治療やかかり方等によって治ることもあり、また重症にならないようにすることができます。がまんせず、ご相談下さい。

相談日

九月十日(日)午後三時より

開発センターにて

次回は十月八日、十一月十二日、十二月十日の予定です。

相談医

公立米内沢総合病院
精神科医 平野先生

※個別相談となりますので、事前に保健婦までご連絡下さい。
役場 八二二二二一

優秀賞、優良賞受賞

林業経営コンクール

第二十四回秋田県林業経営コンクールで大町の庄司金一さんが枝打ちの部で優秀賞(全九点)・秋田県林業協会長賞を受賞しました。また三枚の福田豊造さんが間伐の部で優良賞(全十五点)・秋田県林業改良普及協会長賞を受賞しました。このコンクールは秋田県林業の振興と発展を図るため昭和四十二年から実施しているもので、今年も林業経営、枝打ち、間伐の三部門について厳しい審査が行なわれ、庄司さん、福田さんがみごとに受賞されたものです。

「リハビリ」学級開催のお知らせ

平成2年度のリハビリ学級(脳卒中後遺症者を対象とする)を、下記の日程で行ないます。

今年度は阿仁町立病院での会場を多くし、リハビリ訓練を行うことになりました。

なお、リハビリ訓練を阿仁町立病院で行うわけですが、現在よその病院に通院されていてもかまいません。

参加料は無料です。

学級への参加は車での送迎を予定しておりますので、参加希望者は保健婦までご連絡下さい。

出来ましたらご家族の方も参加され、みんなで楽しくやれたらと考えておりますので、気楽にいらして下さい。

連絡先 阿仁町役場 保健婦 ☎(82)2111

回	月 日	会 場	内 容	時 間
1	8月30日(木)	阿仁町立病院	診察とリハビリ訓練	2時~4時
2	9月13日(木)	老人憩いの家	日頃の生活について	2時~4時
3	9月27日(木)	阿仁町立病院	診察とリハビリ訓練	2時~4時
4	10月9日(木)	上小阿仁村	上小阿仁との交流会	9時~4時
5	10月25日(木)	阿仁町立病院	診察とリハビリ訓練	2時~4時
6	11月15日(木)	開発センター	おいしい物作り	2時~4時
7	11月29日(木)	阿仁町立病院	診察とリハビリ訓練	2時~4時
8	12月13日(木)	打当温泉	お楽しみ会	2時~4時
9	12月27日(木)	阿仁町立病院	診察とリハビリ訓練	2時~4時
10	1月17日(木)	老人憩いの家	文集づくり	2時~4時
11	1月24日(木)	阿仁町立病院	診察とリハビリ訓練	2時~4時
12	2月14日(木)	老人憩いの家	何かつくろう 手芸	2時~4時
13	2月28日(木)	阿仁町立病院	診察とリハビリ訓練	2時~4時
14	3月14日(木)	老人憩いの家	来年度にむけて	2時~4時
15	3月28日(木)	阿仁町立病院	診察とリハビリ訓練	2時~4時

※日程に変更がありましたらご了承下さい。



自動車を

お持ちの皆様へ

あなたの車は
あなたのものですか？

最近、自動車の登録手続きの怠りなどから、車に関するトラブル、問い合わせ、苦情等が多くなっております。

登録手続きは、所有者または、使用者にその義務がありますが、手続きがおくれるとその間に、車の所在が分からなくなったり、当事者が行方不明になったりして、名義変更、廃車等が非常に面倒になったり、場合によってはできなくなることもあります。

また、廃車や譲渡したつもりでも自動車税の納税通知が届いたり、交通事故や犯罪等で思いもよらぬ事態が生じたりすることもありますので登録手続きは正確に行なって下さい。

なお、登録手続き等は、業者の方に依頼するケースが多いようですが、あなたの車の自動車検査証があなたの正しい使用（所有）名義になっているか確認して下さい。

自動車検査証及びナンバープレートは、名義変更・廃車等の手続きを行なう場合に必要なものですから、紛失しないよう大切に取扱って下さい。

詳しくは、秋田陸運支局登録課
(☎0188-63-5815)に
お問い合わせ下さい。

国保だより

◆国保は相互扶助でなりたつ！

国保は農業や自営業・年金者などの皆さんの健康を守る大切な医療制度です。

人はいつも健康でありたいと願いながらも、ケガや病気にいつかかるか分かりません。又、万が一病気にかかった時は一度に何十万円、何百万円という多額の医療費を必要とする場合が往々にしてあるものです。

国保はそういう場合に備えて、加入者がそれぞれの収入に応じてお金を出し合い、必要な経費に充てようという「相互扶助」で成り立っており、その財源の中味は加入者（被保険者）が納める国保税と国、県などの交付金、補助金などによって事業運営されています。

●国保税の税率が一部改正されました…

平成2年度の国民健康保険税を賦課徴収するために、国民健康保険税の一部改正（均等割の引上げ）が8月臨時町議会において議決されました。

引上げの主な理由は、国保会計の財源不足によるものですが、改正に当たっては他町村との税率等の条件を比較検討して行ったものであります。

* 改正後の国民健康保険税の税率

区 分	本 年 度	前 年 度	比 較
所 得 割 額 (前年の所得に対して)	12.6%	12.6%	0
均 等 割 額 (加入者1人当たり)	13,000円	9,900円	増 3,100円
平 等 割 額 (1世帯当たり)	18,400円	18,400円	0
賦 課 限 度 額	420,000円	420,000円	0

平成2年度の保険税を算出する場合の税率は、従来と同じ「3方式」によりますが、その一部が上の表のように改正されました。

又、町議会並びに国保運営協議会からは、現在の「所得割額（税率）が高いことから、中間所得層の方々に税負担が重いのではないのか」この改善を図るため「平成3年度に向けて、課税方式の検討も含めて、税率改正が必要である」ことが指摘されております。

◇早期発見、早期治療で健康を守りましょう！

現在、当町の国保加入者は減少傾向にあります。これとは逆に、老人保健医療給付対象者が増加し、高齢化が急速に進んでいます。

又、加入者が減少しているにもかかわらず医療費が減少せず、一人当たりの医療費はかなり高くなっています。このような状態が続くと、医療費が増加すると、国保税でまかなう分も増加することになります。ですから、ムダな医療費の増加を防ぐためにも、体の調子がおかしくなったら早めに診察を受け、早めに治療にあたるのが賢明であると思います。

町で実施している各種の検診を積極的に受診することが、早期発見の大事な決め手となります。

秋の全国交通安全運動 九月二十一日〜三十日

ルールとマナーを

再点検

交通事故によって亡くなった人は、昨年一年間で一万一千人を超え、過去十五年間で最悪となりました。今年に入っても依然増加の傾向にあります。

スピードの出し過ぎなどによる若者の事故、歩行中・自転車乗用中の高齢者の事故や、致死率が昼間の三倍である夜間の事故、土曜・日曜の週末の事故が多発しています。

重点目標は三点

今年の「秋の全国交通安全全運動」の重点目標は、①「若年運転者による無謀運転の防止」、②「シートベルト・ヘルメットの正しい着用の徹底」、③「違法駐車・締め出し」の三点です。

①無謀運転は命とり
運転は、車線を守り、車間距離を十分とって、交差点などでは安全確認をきち

敬老式
9月13日(木)
10時30分より
町民体育館

古希のお祝
(大正9.1.1~12.31に誕生の方)
9月12日(水)
10時30分より
山村開発センター

やすく、転倒しやすい乗り物です。

ヘルメットも、かぶっているだけでは無意味。正しく着用して初めて効果があります。二輪車の死亡事故の約五十七割は頭部損傷や顔面損傷によるものです。

③違法駐車を締め出そう！
「自分だけは」が、いつのまにか「多くが」になり、

「皆が」困っています。路上駐車が円滑な交通を阻害し、交通事故をも招くなど、いかに迷惑を及ぼしているかは、周知のとおりです。

管場所を確保しましょう。違法駐車は絶対やめましょう。
「駐車」
「しない！させない！迷惑

吹奏楽県北大会

阿仁一中銀賞を獲得

第三十二回県吹奏楽コンクール県北地区大会が八月十一日から十二日の二日間、大館市民文化会館で開催されました。

小学校から一般まで四十七校、二団体が出場し阿仁第一中学校はみごと銀賞を受賞しました。

一中吹奏楽部は今回で二回目の出場と、参加回数が少ないながら指導の成田教頭先生以下三十名の部員が夏季合宿をしたり、不足の楽器を他校から借りたりと、さまざまな工夫、練習をした結果が今回の受賞につながりました。



建築物防災週間のお知らせ

建築物に関連する防災知識の普及と関係法令に基づく助成制度の周知をはかり、建築物の防災対策を推進するため実施されます。

1. 実施期間
8月30日 ~ 9月5日
2. 実施内容
 - (1)建築物に関連する防災知識の普及
 - (2)建築物防災関係法令の周知・遵法精神の高揚
 - (3)建築物の維持保全の徹底・定期報告制度の普及
 - (4)防災上危険な建築物の改善のための各種補助制度の周知・改善指導

保健婦だより

食は生命なり

「食は生命なり」と言われます。食事は朝、昼、晩と日々重ねられていくあくことのない人間の営みです。食べ物こそ人間の血をつくり、身体をつくり、生命をつくり出していると言えます。

野生動物の親が子どもに教える最初のことは、食べてよい物といけない物の見わけ方と言われています。この食べ物教育こそ野生動物の生命を左右するものです。

人間にとって「食」を生命の源としてとらえることがはたして教育の中で、家庭生活の中で正しく位置づけられているでしょうか。

自然は四季を告げ、春には一斉に芽ぶく山菜や野草が、冬のもりがちな生活の中でたまった老廃物を出してくれます。

夏には、水っぽい果物や瓜類が身体から熱気を出して暑さから守ってくれます。

秋になると五穀が実り、来るべき冬に備えて穀類や豆類、木の実や果実ができます。

冬になると餅や鍋物、根菜類がおいしくなり身体を暖めてくれます。

このように自然はみごとに人間に対して親切と思いをやりを贈ってくれます。この季節感を食卓にとり入れ、その土地に出来るものや行事食などが「あたり前の食事」として今一度ふりかえられる時ではないでしょうか。

自然が食物に与えてくれたエネルギーを大事にいただくことこそ「食」の中で大切にされなければなりません。人間は食べ物を通して自然によって生かされているのです。

だからこそ毎日の食事をつくる台所は家族の生命の薬局であるといわれます。さしづめお母さんは薬局長といえるでしょう。

母子手帳交付日

本庁 9月3日(月) 8時30分～17時
支所 9月4日(火) 9時30分～12時30分

電話健康相談日

9月3日(月) 8時30分～17時
保健婦がご相談に応じます。
役場 (82) 2111

健康相談日

開発センター 9月7日(金) 10時～12時
阿仁町公民館 9月14日(金) 10時～12時
健康管理センター 9月27日(木) 10時～12時
※血圧手帳のある方はご持参下さい。

◎広報送付の謝礼

次の方々より広報送付の謝礼をいただきました。係では郵券代として使用させていただきます。
岩手県 魚住昭夫さんから 五千円
静岡県 漆 澄雄さんから 五千円
東京都 長岐由博さんから 五千円
千葉県 佐々木カツエさんから 一万円

善意

◎社福協へ香典返し
○小様の加賀博美さん(亡父・章男)から二万円
○上新町の西根吉之助さん(亡妻・キクエ)から三万円
○畑町東裏の数藤明さん(亡母・キヨ)から二万円
○大町の柳原タキエさん(亡夫・市五郎)から三万円
○新町の福田俊悦さん(亡父・豊治)から三万円

◎老人ホームに慰問
【七月】
○大阿仁婦人会(会長中嶋イシ外四十名)が慰問、入所者にとジュース菓子袋詰五十人分
○畑町東裏の松橋静子さんが入所者に散髪奉仕
【八月】
○阿仁町商工会婦人部(北林エミ子外六名)が慰問、入所者にとスイカ四個、石鹼四十個

老人ホームに慰問

【七月】

○下新町の北林テルさんがフォークダンス指導
○大町の長島弘子さんが入所者にとスイカ三個

慶弔だより (敬弥略) 7月

◎こんにちは、赤ちゃん

高田 大嗣 (耕搾・長男) 上新町

橋本 真悟 (正永・長男) 荒瀬

中村 健太 (義明・長男) 荒瀬

渡部 紀恵 (広久・長女) 笑内

■おくやみ申し上げます

柳原市五郎(82)大町 加賀 章男(56)小様
福田 豊治(69)新町 数藤 キヨ(84)畑町東裏
西根 キクエ(65)上新町

生涯学習だより

すめ

夏の生涯学習青少年活動

夏休み、お盆、酷暑は、生涯学習者として自主学習の喜びを発見できる好機です。学校教育で得られない、学習意欲や学習方法が得られるよう、先生、父母や家族そして地域社会の人々の配慮がどう補完し合ったでしょう。

3 地域社会教育団体の援助指導

○墓参り ○旅行買物
○キャンプ
○キャンプ大会や野外活動 ○郷土芸能、行事への参加 ○社会奉仕参加
○郷土探訪 ○体育活動
○チビッ子学習会

4 その他として

その一部を紹介し、学校教育、社会教育や家庭教育の連携補完のあり方について、皆様のご理解とご指導ご協力をお願いし、生涯学習者の有つ阿仁の里づくりを目指していただきたいと思ひます。

○座禅会(耕田寺)
○世代交流会 ○大学生との交流会(根子)
○釣りや川遊び
等々が行なわれています。

【事例】

1 学校が学習リズムづくりとして指導する事がら

○宿題 ○自由研究
○作品 ○日記 ○運動
その他

2 家庭の対応

○飼育栽培、家事作業

(1) 吉田分館母親学級では、全国交通安全運動に参加、親子でマスコット人形をつくり、呼びかけとヤクルト提供を風張城入口で行なつて社会参加活動をしました。
(2) 比立内獅子踊り保存会は例年七月中旬より夏休み期間、棒づかいと駒踊りを指

導、十四日に先祖の供養と五穀豊穡を祈願、今年には特に阿仁二中女子生徒の笛と男子生徒のバチさばきが小学生をリードしました。
(3) 各地域では、朝のラジオ体操そして終了後はジョギング、読書活動、花いっばいや清掃など仲よし活動をしているところもありました。
(4) 今年の町内での野外活動は

○7月7日・8日
中村小・PTAでは例年の連携事業森吉登山とブナ岱キャンプ、そして斉藤栄一さんと土濃塚先生の指導で野外観察学習実施



秋大生とのサマースクール(根子小)

○7月22日・23日
大阿仁小ではPTAの協力を得てブナ岱キャンプを実施、雨風の中でケビンの夜を過し、先生、父母と子供の体験交流実施、その他幸屋渡下PTAなど小グループでは、鳥坂川、鏝内川などでキャンプ、地域の自然に親しませている。
○7月27日・28日
阿仁第二中では学校行事として、森吉登山、ブナ岱キャンプを実施、友情、教師と生徒の人間関係づくりを企てる。

○7月26日・27日
阿仁第一中は、森吉登山とキャンプを計画したが台風のため体育館に全校宿泊、炊飯、ファイヤーなどで交

友活動を実施。
○8月4日・8日
根子小では恒例の秋田大學生と児童との交流研修会(サマースクール)が行なわれ、ナベッコ遠足、運動会、そしてオリエンテーリングや竪穴式住居の模型を使つての「縄文カーニバル」など多彩で有意義な五日間を過ごしました。

※ブナ岱キャンプ場利用は、団体利用が七団体、家族利用が十四団体となつています。
文明化する社会は、青少年に心身の歪を発生させています。夏、秋の自然に挑戦し、その恩恵を享受させたいものです。

生活課題解決へ向けて

総合セミナーが開講

平成二年度の総合セミナー(生きがいセミナー、婦人セミナー、成人セミナー、青年セミナー)の開講式が八月七日公民館で実施され、各セミナーの受講生六十余名が出席し、向こう一年間の学習活動や運営等についての話し合いが行なわれま

した。

この講座は、心豊かな人生を送るためや、潤いある地域づくりをすすめていくための身近かな生活課題の解決を図るべく、各層各世代による学習や実践活動を展開してゆこうというもので、昨年度に引き続き

七夕祭りと盆踊り大会

夏の行事、にぎやかに

大阿仁分館・荒瀬分館

「大きな踊りの輪」……、大阿仁分館盆踊り大会は、毎年旧盆行事として行われてきました。今年も雨や会場の変更等で、十八日、十九日支所前で実施し、さまざまな衣裳に身を包んだ合せて百人ほどの男女が踊りの輪を広げ、行く夏を惜しんでいました。

一方、荒瀬分館では、天の川の伝説にちなむ年中行事、七夕まつりが六日の夜行われ、色とりどりの灯ろうと、それぞれの願いが込められた短冊が夜風になびき、七夕の夜に華やかさを添えました。主に、小学生の子供たちが主体となったこの行事には、準備段階から若妻学級の方々が積極的に参加して下さり、特に、子供たちと分館に宿泊しながら行った灯ろうづくりは、親子のつながりをうまくいかしきった活動であったと思います。

また、十九、二十日には大阿仁分館同様、盆おどり大会が行われ、短い夏を惜

しむかのようにたくさんの方が踊りを楽しんでおりました。特に二十日に行われた仮装コンクールでは、チビッ子から高齢の方までそれぞれがカラフルなコスチュームを身にまとい、普段の姿からは想像出来ない程の表現力で、会場を大いに沸かせました。

こうした行事を通しての親子のふれ合い、或いは世代間の交流は、もっと多様な形でいかしていくべきです。今後も地域行事は確実に受け継ぎ、そして新たな発展を期待したいと思います。



仮装盆踊り大会（荒瀬分館）

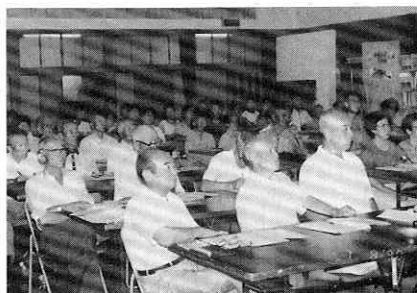
チビッ子公民館の動き

(陶芸教室の風景)

八月二日・三日の両日、蟬時雨を聞きながら、林業センターでチビッ子十五名の陶芸実習をおこないました。講師は佐藤正先生、助手に仙北谷さんをお願いし、両日とも三時間ずつ、講話、実習、反省を日程に組み入れました。一日目は湯のみ

茶わん、二日目は小皿と自由作品製作で、初めはだんご練りのような真似をしていた子どもたちであったのに、どうしてどうして皆個性のある作品に仕上がっていききました。素焼きも終え、二十三日には、うわぐすりを使って最後の総仕上げとなり、展示公開も予定、この体験を通して、根気、創意工夫、さらに子どももおしの友情も培われました。小さな営みではあったが効果的でした。

募集に、全町より約百八十八名が応募しているものです。この日は、開講式のあと「生活を楽しむ豊かにする消費生活の工夫」と題して、鷹巣町婦人団体連合会々長



・中島喜代さんの講話が行なわれ、時代の流れと消費生活の移り変わりの中から、生活に結びつく真の消費・交際の在り方について話されました。

続いて各セミナーの運営等についての打合せを行い散会しましたが、総合セミナーの目的は、一方において学びの輪を大きく広めていくとあります。申込み受講生以外の方へも、講演会等機会あるごとにご参加を呼びかけていきたいと思っております、何とぞよろしくお願いいたします。

(小・中図書コーナー)

公民館の蔵書を低・中・高学年、中学生向きと書架に分類して、夏休み読書を呼びかけました。一日に四、五人くらいでしたが足を運んでくれ、中には母子で、あるいは母の実家へ遊びに来ていた子どもたちも来館しました。また奥阿仁、大阿仁、吉田から借りに来た子もあったのは驚きでした。数は少なかったが、こうした自主性の芽生えは大切にしたいと思っております。小・中学生への地域伝



9月 生涯学習カレンダー

!!学んで増やそう、知識と友を!!

1 土	ノーカーデー (内陸線乗車運動) 戸島内婦人学級町外研修 菊づくり教室 (高橋市郎宅) 13:30~ 書道教室 (本館) 19:30~ テレビ家庭教育番組「親の目子の目」ABS7:00~7:30	公民館 公民館 公民館	⑩ 日	根子小学校 学習発表会 郡市中学校新人陸上大会 (大館市)
② 日	陶芸教室 (本館) 10:00~ 阿仁部PTA交流会 (町民体育館)	公民館	17 月	社交ダンスクラブ(本館)19:00~
3 月	社交ダンスクラブ(本館)19:00~	自主グループ	18 火	バレーボール練習(町民体育館)19:00~
4 火	バレーボール練習(町民体育館)19:00~	自主グループ	19 水	家庭教育電話相談(82-2128庄司相談員へ) 9:00~17:00 民謡教室 (本館) 19:30~
5 水	家庭教育電話相談(82-2128庄司相談員へ) 9:00~17:00 民謡教室 (本館) 19:30~	公民館 公民館	20 木	バレーボール練習(町民体育館)19:00~ 家庭料理教室(大阿仁分館)20:00~
6 木	バレーボール練習(町民体育館)19:00~ 家庭料理教室(大阿仁分館)20:00~	自主グループ 公民館	21 金	弓道教室 (町民体育館) 19:00~
7 金	弓道教室(町民体育館)19:00~ 第二中学校 体験発表会	自主グループ	22 土	テレビ家庭教育番組「親の目子の目」ABS7:00~7:30 手芸教室 (本館) 19:30~ 高齢者ふれあいダンス教室(本館)14:00~ 大阿仁小学校 なべっこ遠足 全県中学校新人陸上競技会、郡市中学校新人総体 22日~23日
8 土	テレビ家庭教育番組「親の目子の目」ABS7:00~7:30 手芸教室 (本館) 19:30~ 高齢者ふれあいダンス教室(本館)14:00~ 高校体験入学 (桂、大館工業高校) 郡市中学校駅伝大会	公民館 公民館 公民館	⑬ 日	秋分の日 第2回 100キロチャレンジマラソン 陶芸教室 (本館) 10:00~
⑨ 日	陶芸教室 (本館) 10:00~ 詩吟教室 (本館) 19:30~ 郡市PTA研修会 (比内中) 郡市小学校ミニバス大会 (鷹巣町) 9日~10日	公民館 公民館	24 月	社交ダンスクラブ(本館)19:00~ ジャズダンス教室(大阿仁分館)19:30~ 詩吟教室 (本館) 19:30~ 茶道クラブ (本館) 19:30~
10 月	社交ダンスクラブ(本館)19:00~ ジャズダンス教室(大阿仁分館)19:30~ 大阿仁小学校 校内感動体験発表会 茶道クラブ (本館) 19:30~	自主グループ 公民館 自主グループ	25 火	バレーボール練習(町民体育館)19:00~ 新しい日本舞踊教室 (本館) 19:30~
11 火	バレーボール練習(町民体育館)19:00~ 新しい日本舞踊教室 (本館) 19:30~	自主グループ 公民館	26 水	家庭教育電話相談(82-2128庄司相談員へ) 9:00~17:00 民謡教室 (大阿仁分館) 19:30~ 俳句教室 (本館) 19:30~ 社交ダンス教室 (本館) 19:30~
12 水	民謡教室 (大阿仁分館) 19:30~ 俳句教室 (本館) 19:30 社交ダンス教室 (本館) 19:30~ 家庭教育電話相談(82-2128庄司相談員へ) 9:00~17:00	公民館 公民館 公民館 公民館	27 木	バレーボール練習(町民体育館)19:00~ 大正琴教室 (本館) 19:30~ 根子小学校 なべっこ遠足
13 木	バレーボール練習(町民体育館)19:00~ 大正琴教室 (本館) 19:30~ 高校体験入学 (鷹巣、合川高校)	自主グループ 公民館	28 金	弓道教室 (町民体育館) 19:00~
14 金	弓道教室 (町民体育館) 19:00~ 高校体験入学 (鷹巣農林、米内沢高校) 大阿仁小学校 校内相撲大会	自主グループ	29 土	テレビ家庭教育番組「親の目子の目」ABS7:00~7:30 町内教育関係職員研修会
15 土	ノーカーデー (内陸線乗車運動) 敬老の日 テレビ家庭教育番組「親の目子の目」ABS7:00~7:30 菊づくり教室 (高橋市郎宅) 13:30~ 書道教室 (本館) 19:30~ 八郎瀧駅伝大会	公民館 公民館	⑭ 日	町民相撲大会

全町あいさつ運動 (阿仁町教育研究所)

町の小・中学校では、いま「あいさつ運動」に取り組んでおります。いつでも、どこでも、だれにでも明るいあいさつはもちろん、軽い「えしゃく」をされると気持ちの良いものです。

町づくりは「明るいあいさつから」「あいさつ運動は家庭から」を合言葉に、大人から進んで声をかけ合い全町運動として目指しましょう。

あいさつは 心と心の通り道

根子小学校 6年 田口千穂

・印は、行事主管課及び施設・学習団体の意味です。
学習についてのご相談、お問い合わせ

生涯教育ブルーの窓口

教育委員会 82-2133 阿仁町公民館 82-2128
町民体育館 82-2126 大阿仁分館 84-2040
へお気軽にご連絡下さい。(通信教育、放送利用、語学級、趣味の教室、スポーツ、文化等)